



Vol.79 H28.4.28 発行
(2016年)
舞鶴赤十字病院

編集発行：舞鶴赤十字病院
〒624-0906 京都府舞鶴市宇倉谷427
TEL 0773-75-4175 <http://maizuru.jrc.or.jp/>

もくじ
CONTENTS

● 巻頭言 P2	● 病気と治療 P4	● インフォメーション P7
● 職場紹介 P3	● 前看護部長退任のご挨拶 P6	● 読者のコーナー P7
● 新任医師紹介 P3	● 人事だより P6	● 外来診療担当医表 P8
● トピックス P3			● 編集後記 P8

舞鶴公園

撮影/2016年4月
リハビリテーション課 理学療法係長 水嶋 祐史



ここのらの地名

舞鶴赤十字
病院編
その 40

舞鶴市文化財保護委員
舞鶴地方史研究会会長
加藤 晃様



魚棚橋 [うおんなばし]

田辺のお城の北の湾内に湿地ができ、陸地になりました。獵師たちがそこで魚を加工していて、小売りも始めたのが魚棚店、そこへ渡る橋は魚棚橋。近くに家を建てた伊織殿の屋敷に、一つ目小僧や大入道やらが現れて大騒動になるという「丹後奇談変化物語」が大流行りました。で、伊織殿橋に。今はありません。

大橋 [おおはし]

むかしの人にとって橋は、異界とつながる神聖な場所でした。田辺の街の中央に位置する大橋もそうでした。だから秋の朝代神社祭礼行列の中心を行くのは、城下町の最初にできた平野屋町の出す太神楽、大橋の中ほどから出立します。町と氏神の社頭をつなぐ橋であり、宮津・奥丹後につながっていました。

新橋 [しんばし]

明治になって中舞鶴に海軍の鎮守府ができ、西舞鶴からも鎮守府街道(今の国道27号線)でつながり、その先の大阪・神戸・明石に行く国道(今の175号線)にかけられたのが新橋です。大橋に対する新橋、小さな城下町から国の根幹をなす軍港都市へ、発展する舞鶴のシンボルになりました。



事務部長
上山 勇治
うえやま ゆうじ



就任のご挨拶

この度、4月1日付けで事務部長に採用されました上山でございます。

ご縁がありまして、才本前事務部長の後任を仰せつかったわけですが、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。職員の皆様の御協力をいただきながら、責任ある職を全うしたいと気持ちを新たにしております。

簡単に自己紹介させていただきます。出身は福知山市大江町です。子どもの頃は、由良川や近くの野山を庭として、夕方までかけずり回っておりました。今も、登山を趣味として山を歩いています。

京都府に入庁してからは、35年間行政に携わって参りました。その間に17回の人事異動を経験し、単身赴任も1度経験しました。平均してひとつの職場に約2年間しか在籍していないこととなります。

こうした人より多めの異動サイクルの中で、本庁や地域機関を行ったり来たりしながら、土木、税務、企画管理、健康福祉の各部門に配属された後、福知山高等技術専門校を経て、平成24年度から4年間、舞鶴総合庁舎にある中丹広域振興局企画総務部に在籍しました。そして、そこを最後に3月末日に退職いたしました。北部では舞鶴市内の地域機関に一番長く勤務しましたので、土地勘は持っているつもりです。職歴の中では、主に内部管理業務が多かったように思います。

さて、この度、伝統ある舞鶴赤十字病院にお世話になることになりました。病院の業務に関しましては、本庁や保健所で経験した各種補助金、医療監視などの業務を通じ、いくつかの病院を外側か

ら見せていただくことはありましたが、病院の内側に入っただけの職務は今回が初めてとなります。これまでの行政経験を少しでも役立てられることができれば幸いです。

医療を取り巻く環境は厳しいものがあると聞いております。経験のない新しい職務への大きな不安がありますが、職員の皆様の御協力、御支援をいただき、微力ながらも、当院の今まで以上の発展に繋がるよう努めて参りたいと思っております。

前職においても、常に「府民目線」に立った行政を行うことを目標としてきましたが、同じように、安定的な病院運営のためには、やはり「患者の皆様が目線」に立った病院運営が必要なのだろうと思っております。患者の皆様やこの地域の皆様から引き続き信頼され、今まで以上に満足していただき、愛される病院でいられるよう常に患者の皆様本位の病院運営を心がけて行きたいと思っております。そのために職員の皆様とベクトルを揃え、一緒になって努めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

更に、急激な時代の変化がある中で、患者の皆様のニーズがどう変わってきているのかを捉えながら、その中で当院の果たす役割はどうあるべきなのか、職員の皆様と一緒に考え、一緒に対応して参りたいと思っております。

これからも、「明るく、元気に、前向きに」をモットーに、がんばっていきたく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

舞鶴赤十字病院理念

赤十字理念「人道・博愛」のもと、一人ひとりにやさしさと思いやりをもって、いのちと健康、尊厳を守り、地域医療に貢献します。

基本方針

- 1 地域医療の中心的役割を果たすために、救急体制を整備し、安全で質の高い医療を提供します。
- 2 地域の中核病院として、他の医療・保健・福祉施設と協働し、地域医療連携の推進に努めます。
- 3 赤十字の使命である災害救護に貢献します。
- 4 健全で合理的な病院経営に努めます。
- 5 快適な医療・療養環境の整備に努めます。
- 6 職員は常に研修・研鑽に努め、病院はこれを支援します。



人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

こんにちは

職場紹介 舞鶴赤十字訪問看護ステーションです!

●文 看護師長 後野 喜代美
この きよみ

こんにちは、舞鶴赤十字訪問看護ステーションです。当ステーションは、悪性疾患のターミナル・難病疾患・慢性疾患・骨折の術後等、医療依存度の高い方から認知症の方へのかかわりなど、幅広く対応させていただいております。専門的知識・技術をもった看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、ご自宅でご家族と一緒に安心して療養できるようにお手伝いをします。ご利用者・ご家族にいつも「明るい笑顔」で「確かな知識や技術」に裏付けされた「心のこもったケア」を提供できるよう、日々の振り返り・研修受講・資格習得等、自己研鑽に努めています。在宅の皆様とお出逢いできることを楽しみにしています。



私たちを見かけたら声をかけてくださいね!



新任医師紹介 はじめまして!

お気軽に
ご相談ください



整形外科

整形外科医師 中瀬 雅司
なかせ まさし

4月から整形外科に赴任いたしました。赤ちゃんからご高齢の方まで幅広い整形外科医療を心がけています。少しでも早く病院と舞鶴の町に慣れるようがんばりますので、よろしくお願いたします。



消化器内科

消化器内科医師 雨宮 可奈
あまみや かな

4月から赴任しました消化器内科の雨宮です。さっそくお刺身を食べましたが、おいしくて感動しました。初めての転勤で不安もありますが、少しでも早く慣れるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

[Topics] トピックス

日本医療マネジメント学会 第13回京滋支部学術集会を開催して

総務課 主事 石井 郁也
いしい いくや



平成28年2月13日(土)、京都市の京都テルサ(京都府民総合交流プラザ)におきまして「日本医療マネジメント学会第13回京滋支部学術集会」を当院の主催で開催いたしました。この学会は、医師・看護師・医療スタッフ全般・事務等、様々な職種の医療従事者が参加し、クリティカルパスをはじめ医療連携、医療安全等々、医療の現場における各種課題の研究・発表を行い、医療の質の向上を目的として毎年開催されております。

今回は、「チーム医療と地域医療連携の展望」をメインテーマとし、特別講演は京都府立医科大学大学院教授 山脇 正永先生より「チーム医療・地域医療連携におけるリスクマネジメント」と題して、また、記念講演は舞鶴市長 多々見 良三先生より「選択と集中・分担と連携による広域医療体制構築の必要性について」と題してご講演いただきました。その他、ランチョンセミナー3題、一般演題(口演)108題と多数の発表が行われ、京滋支部管内外より約470名のご参加をいただきました。



当院にとって学会の運営は初めてのことであり、大変貴重な経験となりました。最後に本学術集会の開催にあたりご協力いただきました関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

乳児に対するB型肝炎ワクチンの定期接種について

あまり知られていませんが、B型肝炎はワクチンで予防できます。効果の高い赤ちゃんのうちにワクチンを接種して大切なお子さんを守ってあげましょう。



● 文 岡野 智恵
おかの ともえ
小児科部長

B型肝炎とは？

B型肝炎ウイルスの感染による肝臓の病気です。肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれるほどがまん強いため、症状が出ないことが多く、血液検査で初めて感染に気づくことが多いのです。

B型肝炎に子どもが感染すると急性肝炎を起こしたり、ウイルスが住みついた「キャリア」になりやすいことがわかっています。

キャリアとは

いったん感染した後、ウイルスを体の外に排出できず、肝臓のなかに住みついてしまった「ずっと感染している人」のことです。

慢性肝炎とは

キャリアとなって、ウイルスによる炎症により慢性的に肝機能の異常がある状態です。症状はほとんどなく、血液検査でなければわからないことが多い病気です。

肝硬変・肝癌とは

慢性肝炎が続くと、肝臓の細胞が大きく壊れてしまう肝硬変になることがあります。そして慢性肝炎や肝硬変から肝癌へ進行する可能性があります。

今年の10月から新しくB型肝炎ワクチン接種が定期接種として開始されます。対象は今年4月以降に誕生した全ての乳児で1歳までに3回接種します。

「B型肝炎ウイルスなんて昔からあるし、B型肝炎・肝硬変・肝癌なんて大人の病気で、輸血とか医療関係者以外はそんなに気をつけなくてはならない病気ではないんじゃないの?」「なんで赤ちゃんに?」など疑問に思うかもしれません。



ウイルスタイプの変化

理由の一つに日本で診断されるB型肝炎のウイルスのタイプが変化してきていることがあります。

日本では遺伝子型CのB型肝炎ウイルスがほとんどでしたが、国際交流がすすむにつれ遺伝子型Aが急増してきました。遺伝子型Cは感染すると急性肝炎として発症しその後治療することが多く、そのため慢性肝炎や肝癌

への移行は比較的少ないのですが、遺伝子型Aは感染しても症状のでない不顕性感染が約7割と多く、また、その後持続感染しウイルスを他者に感染させる可能性のあるキャリアになりやすい型です。

そのため自分自身が気づかないまま感染し、長い経過を経たのち慢性肝炎・肝癌になり、家族にも感染が広がる傾向があります。

感染力が強いB型肝炎ウイルス

もう一つの理由にB型肝炎が従来考えられていたより他者への感染が広がりやすいことがあげられます。

いままでは感染は主に輸血や医療従事者などの針刺し事故、性的接触、出生時の母子感染などに限られると考えられてきましたが、実際は家族内の水平感染や、保育園・身体接触の多い運動部での集団感染などが発生しています。血液だけでなく、汗・涙、唾液など他の体液中にも血液中と同程度のウイルスが含まれていると言われています。

子どもとB型肝炎について

子どもは知らないうちに感染しやすい環境で生活しています

お父さんやお母さんだけでなく、みんなから可愛がられる機会の多い赤ちゃん。

だ液や汗などからも感染してしまうため、お父さんがキャリアの場合4人に1人の赤ちゃんが感染してしまうという報告もあります。

働くお母さんが活躍する時代です。乳児期から保育園に子どもをあずけることも多いですね。



子どもはB型肝炎ウイルスに感染するとキャリアになりやすいのです

乳幼児は大人に比べ、感染すると自然に治りにくいうえに大きくなった後に慢性肝炎を起こし、肝硬変や肝癌を発症する可能性があります。



ワクチンを接種する時期

最後にB型肝炎ワクチンの接種は早ければ早いほど効果が高いことが分かっています。

す。医療従事者の中には何回ワクチンを接種しても、抗体の上昇が得られない方も多いと思います。大人になってから3回接種した場合、約1割はまったく抗体の上昇がなく、約2割は上昇があっても感染防止には不十分な抗体しか得ることができません。

一方1歳までに接種を終わらせるとほぼ100%十分な抗体を獲得できます。20年以上は抗体価が保たれ、その後下がってきてもウイルスと接触すると速やかに抗体の上昇が得られるため、実質B型肝炎ウイルスによる肝癌にはなることはないと言われています。思春期にはいると抗体獲得率が95%まで下がってきてしまいます。

B型肝炎ワクチンの接種スケジュール



生後2ヶ月頃からの接種が勧められています

乳幼児にB型肝炎ワクチンを接種すると強い免疫力が獲得できることがわかっています。なるべく早期からのワクチン接種が望まれます。

接種回数と接種間隔



3回接種します。1回目と2回目は4週間隔(4週後の同じ曜日)、3回目は1回目の接種から5~6カ月後に接種します。



すでに世界中で生まれる全ての赤ちゃんの75%が、生まれてすぐに3回の接種を受けています。保育園・学校で感染しないために、医療施設・介護施設などで安全に働くために、なによりB型肝炎ウイルスによる肝癌にならないために、今年から乳児への公費接種が始まります。

退任のご挨拶

「舞鶴赤十字病院と私」



前看護部長
佐金 鈴子
さこん すずこ

舞鶴赤十字病院の設立とちょうど同じ年に生まれた私は、今年3月末で定年退職を迎えます。昭和50年に新卒の看護師として当院に就職し、看護実践者として7年、係長・師長8年、看護副部長19年、看護部長7年、通算41年間ここで勤めさせていただきました。当院での最長勤務者として「紅鶴」にて執筆の機会を与えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

原稿を書き始めようと思いつきながらここ数日、舞鶴赤十字病院創立50周年記念誌を読み返しています。第2代院長の吉江先生はその冒頭で、「舞鶴赤十字病院が歩んできた起伏の多かった50年の道のりを振り返る時、この上ない愛おしさを憶える…」と記述されています。この愛おしいという感情に思いを致すとき、「俺の肩には全職員と家族の生活がかかっている。何が何でも病院を赤字にしてはならない」と口癖のように語っておられた先生のお顔が目には浮かんできます。また故妹尾看護部長は、「磁石に吸いつかれるように毎日病院に通い、我武者羅に頑張った」と回想しておられます。今の私とは言えば、舞鶴赤十字病院との別れを前にして、諸先輩方への感謝の気持ちとともに、「愛おしき病院を去る」ことへの何とも表現しがたい感情に支配されています。

開院当時は医師4名、看護師16名、その他10名と、わずか30名の職員でのスタートだったそうです。それが今では11倍もの大所帯になりました。病院も大きくなると、それまでの家族的な雰囲気から機能的で官僚的な組織に変化していきます。病院は専門職の集団であることに加え、サービス組織としての側面も持っています。このために生じる様々な葛藤が

あります。それらを乗り越える上で必要とされるのが、部署や個々人の中でのコミュニケーションです。各種の親和会行事や赤十字球技大会は、部署の垣根を越えた交流の場となっています。そして、喧々諤々の部署間カンファレンスでさえ、お互いの役割や関係性を理解するための良い機会であると言えます。

ここで、看護部長としての7年間を少し振り返ることをお許しください。

平成21年、当院は地域医療再生計画の只中にあり、舞鶴市の4つの公的病院の統合がその中心課題でした。その中で当院がこの地に存在することの意味を問い、存続のための戦略を立てるために数回にわたり、職員参加型ワークショップを実施しました。ここでの組織分析をもとに、回復期リハビリ病棟・センターの新築、救急室の拡大を含めた本館の増改築が行われました。

私が看護部長に就任してからの目標は、西舞鶴地区唯一の公的病院として、「地域に根ざした看護を提供すること」でした。そのためには、「強い関心力と深い洞察力」を持った看護師が不可欠です。一人ひとりを尊重し、苦痛を和らげ、患者自身の「内なる力を最大限に発揮できるよう支援する援助専門職による看護」が展開されてはじめて、この目標は達成することができます。まだ道半ばではありますが、この思いを次期看護部長に託したいと願います。

最後になりますが、愛しき舞鶴赤十字病院の益々の発展と、これまで尽力された諸先輩方、現職員・ご家族のご健勝を心よりお祈り申し上げます。永きにわたりお世話になり、ありがとうございました。

人事だより

Personnel Changes

【退職】

看護師	福井 保代	平成28年1月31日付	薬剤部長	坂根 章彦	平成28年3月31日付	看護師	梅田 萌香	平成28年3月31日付
臨時看護助手	佐藤 雅代	平成28年1月31日付	視能訓練士	永居 弓佳	平成28年3月31日付	事務部長	才本 勝己	平成28年3月31日付
看護師	佐藤 ひとみ	平成28年3月9日付	理学療法士	野口 智世	平成28年3月31日付	主事	齋藤 利和	平成28年3月31日付
臨時主事	酒井 芳美	平成28年3月15日付	看護部長	佐金 鈴子	平成28年3月31日付	臨時看護師	橋本 麻恵	平成28年3月31日付
臨時調理助手	堺 紀代美	平成28年3月15日付	看護師	下口 幸子	平成28年3月31日付	臨時看護師	山内 美菜子	平成28年3月31日付
整形外科医師	西田 敦士	平成28年3月31日付	看護師	松本 朝日香	平成28年3月31日付	臨時看護士	柴田 三枝子	平成28年3月31日付
消化器科医師	川勝 雪乃	平成28年3月31日付	看護師	山尾 真由美	平成28年3月31日付			

【採用】

臨時調理助手	松本 翔太	平成28年3月1日付	理学療法士	田歌 麻衣	平成28年4月1日付	看護師	坂本 知依美	平成28年4月1日付
臨時主事	竹原 朋美	平成28年3月23日付	言語聴覚士	仁張 和志	平成28年4月1日付	看護師	柴田 麻由	平成28年4月1日付
整形外科医師	中瀬 雅司	平成28年4月1日付	看護師	高木 寿子	平成28年4月1日付	看護師	森山 夏稀	平成28年4月1日付
消化器科医師	雨宮 可奈	平成28年4月1日付	看護師	加藤 友香	平成28年4月1日付	事務部長	上山 勇治	平成28年4月1日付
視能訓練士	小林 久人	平成28年4月1日付	看護師	網木 美香	平成28年4月1日付	主事	升本 陽介	平成28年4月1日付
診療放射線技師	河江 壮哉	平成28年4月1日付	看護師	幸野 建	平成28年4月1日付	メディカルクラーク	小西 亜砂美	平成28年4月1日付
理学療法士	阿部 由平	平成28年4月1日付	看護師	奥井 夢大	平成28年4月1日付	臨時調理助手	山田 明子	平成28年4月1日付

【転出】

主事 石井 郁也 平成28年4月1日付 (京都第二赤十字へ)

平成28年度 糖尿病教室予定 会場：舞鶴赤十字病院 東館1階講堂

毎月第3水曜日
13時30分から

お問合せ、お申込みは 医療社会事業課 (TEL 0773-75-1920) まで

月日	内容「テーマ」	担当者
5月18日(水)	運動療法 ～どんな運動がよいの?～	理学療法士
6月15日(水)	糖尿病と肥満 ～楽しくやせるコツ～	認定看護師
	糖尿病の合併症 ～3大合併症 し・め・じ～	看護師
7月20日(水)	検査データ ～自分の検査データを見てみよう～	臨床検査技師
	食事療法 ～検査データを改善するための食事のコツ～	管理栄養士
8月17日(水)	糖尿病網膜症 ～糖尿病と目の関係～〈15時～〉	眼科医師

舞鶴赤十字病院では、定期的に医師や看護師等による糖尿病教室を行っております。当院に通院されていない方でも結構です。よいコントロールを続けるために是非ご参加ください。



※本年度は食事体験の実施はありません。ご了承ください。 ※都合により会場・時間が変更になる場合があります。

出前(出張)講習会予定 どなたでもご参加いただけます。

日時	会場	講習種別	講習内容	担当指導員
5月25日(水) 13時～14時	舞鶴赤十字病院講堂	健康生活支援 短期講習	高齢者介護 ～安全な車椅子移乗のしかた～	吉川久美子
7月6日(水) 13時30分～15時	舞鶴市西市民プラザ	幼児安全法 短期講習	幼児安全法 心肺蘇生法他	井上 優子

お問い合わせ先/舞鶴赤十字病院 医療社会事業課 TEL0773-75-1920



イキイキ 読者のコーナー

読者の皆様からの、短歌、俳句、川柳、詩、写真などを掲載させていただくページです。投稿ならびにお問合せは、医事課 升本までお願いします。なお、作品には、住所、お名前、電話番号もお書き添えください。

長年、当コーナーにご寄稿くださいました柴田俊博さんが、3月に永眠されました。ご冥福をお祈りいたします。

「あんなー」と枯草筵に 長話
診療所 半ば元氣な 日永かな
市内桑飼上 佐藤 英子様

俳句「作者50首順」

もどり雪はららぐ庭に紅の小さな鉢の桃ひらきそむ
急ぐことなければひとり子のもとへ春野をみやう午後の電車に
市内紺屋 中嶋 洋子様

予定なき日の雨ごもり 四十年この屋に守られ冬に入りゆく
三月の桃色の花父のいぬ幼き日々にあふれいし色
市内余部上 瀬野 幸子様

冬籠のやっとうでたる老二人 春の日なたで 元氣喜び
せせらぎの音のみ聞こゆ我が里に 丹後の基地へへりの騒音
市内桑飼上 佐藤 英子様

伊豆の旅に求めし侘助わが背越し白き荅をあまたつけをり
露の臺のほろほろ苦き佃煮を舅の好めば雪除け摘みし
市内京田 上羽 玉枝様

短歌「作者50首順」

舞鶴赤十字病院 外来診療担当医表

平成28年4月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	受付時間	診察開始時間	備考	
内科	午前	1診(予約)	安威	西田和	西田和	西田和	予約制	8時45分～	1診・2診は予約診察 3診は新患及び予約外診察	
		2診(予約)	米山				〃	〃		
		3診(新患)		米山	安威			7時45分～11時30分		〃
	専門外来(予約)	《糖尿病外来》 福田	《療養指導外来》 糖尿病看護認定看護師	《禁煙外来》 担当医	《フットケア外来》 皮膚・排泄ケア認定看護師	《フットケア外来》 糖尿病看護認定看護師	予約制	月曜 10時30分～ 火曜 9時～ 水曜 14時～ 木・金曜 9時～	《糖尿病外来》予約受付は平日の14時～16時(電話予約可) 《療養指導外来》初回は外来を受診し予約(電話予約不可) 《禁煙外来》診察は隔週、予約受付は平日の14時～16時(電話予約可) 《フットケア外来》初回は外来を受診し予約(電話予約不可、木曜は隔週)	
消化器内科	午前	2診(予約)			酒田		予約制	8時45分～	2診・4診は予約診察、3診は新患及び予約外診察(受付は内科3診で) 木曜と金曜の3診は予約と予約外の混合診察 金曜の担当医は隔週で交代	
		3診(新患)	酒田			加賀谷	藤井/雨宮	7時45分～11時30分		〃
		4診(予約)		藤井/雨宮 (午前)(午後)	加賀谷			予約制		〃
神経内科	2診(予約)		堀尾		徳田		予約制	火曜 10時～ 木曜 10時30分～	予約受付は平日の14時～16時(電話予約可、完全予約制)	
小児科	午前	岡野	岡野	岡野	岡野	岡野	7時45分～11時30分	8時45分～	慢性疾患外来・予防接種は完全予約制 《慢性疾患外来》電話予約不可(外来受診後医師の指示による) 《予防接種》電話予約可(申込、変更は平日8時45分～11時30分) 予防接種希望で当院受診歴のない場合は平日8時45分～11時30分に新患受付に来院の上、小児科外来で予約	
	午後(予約)	慢性疾患外来	予防接種		予防接種	慢性疾患外来	予約制(備考参照)	14時～		
外科	午前	1診	矢野裕	山下/木ノ下	加藤	加藤	《乳腺内分泌外来》 藤原	7時45分～11時30分	8時45分～	乳腺内分泌外来は完全予約制 火曜の担当医は隔週で交代
		2診	伊藤				矢野裕	〃	〃	
	午後				《肛門外来》 加藤	《乳腺内分泌外来》 藤原	12時～15時	13時30分～		
	専門外来(予約)					《ストーマ外来》 皮膚・排泄ケア認定看護師	予約制	9時～	初回は外科外来を受診し予約(電話予約不可)	
整形外科	午前	1診(新患)	片山 (新患20人まで)	松木	中瀬/松木 (1・3・5週)(2・4週)	仲川/中瀬 (1・3・5週)(2・4週)	中瀬	7時45分～11時30分	8時45分～	月曜1診は午後からの予約診察の都合により人数を制限 水曜日は祝・祭日の週は週数に数えませんが、 木曜日は祝・祭日の週も週数に数えます
		2診(予約)	仲川(新患)	仲川	片山/中瀬 (1・3・5週)(2・4週)	片山	仲川	〃	〃	
		3診(予約)	中瀬		松木 (1週)	松木		予約制	〃	
		4診(予約)	松木					〃	〃	
	午後	1診(予約)	片山				中瀬	予約制	13時30分～	
		2診(予約)			片山 (1・3・5週)			〃	〃	
皮膚科	午前	辻井	辻井	辻井	辻井	辻井	7時45分～11時30分	8時45分～	火曜・水曜・木曜の各午後は回診及び手術のため外来診察はなし	
	午後	辻井	隔週褥瘡回診	手術	手術	辻井(予約)	12時～16時	14時30分～		
泌尿器科	午前	中河		北森	井上		7時45分～11時30分	月・水曜 8時45分～ 木曜 9時～		
眼科	午前	1診	八木	堀内	八木	八木	担当医	7時45分～11時30分	8時45分～	1診・2診ともに予約と予約外の混合診察 午後の診察、検査、治療などは原則として予約制 コンタクト外来は第二、第四木曜のみ(新患受付可)
		2診	堀内		堀内			〃	〃	
	午後	検査レーザー		検査	コンタクト外来			12時～14時30分 (コンタクト外来のみ)	13時30分～	
耳鼻咽喉科	午後	鯉田				新井	12時～15時30分	14時～	嚥下評価は要予約(予約受付は月曜と金曜の14時～16時、電話予約可)	

※予約の有無に関わらず受付が必要となりますので、必ず診察券をご持参ください
(初診の方は、新患窓口で診察券を作成しお渡します)

※予約変更のお電話は平日の14時～16時をお願いします

編集後記

前薬劑部長
坂根 章彦
さかね あきひこ



今回の編集後記をもちまして、紅鶴を卒業させていただきます。平成3年、当時院長の横田先生の発案で、「病院広報誌を作ろう」と始まりました。創刊以来25年間編集委員として、執筆、写真撮影、校正などに携わらせていただき、79号となりました。白黒写真からカラー写真へ、横書き、縦書きの組み合わせ等など、いろんな変遷を経て現在の形になりました。

シリーズとして心種会の先生の紹介、モニター通信を掲載いたしました。また、読者の方々からの投稿として、ここの地名や俳句・短歌は、現在も続いております。

病院側から出す情報誌として始めましたが、読者のみなさまとともに作り出すというところへ育ってきました。これもひとえにみなさまのご協力の賜物と喜んでおります。今後は、読者として、投稿する立場で関わられたらと思っております。紅鶴が今後もみなさまのお役にたつことを願いつつ筆をおきます。感謝。

読者の皆様へ

紅鶴編集チームでは、皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。官製はがきか、病院備え付けのご意見箱に「紅鶴について」とお書き添えの上、お寄せください。どんな些細なことでも結構です。よろしく願いたします。

紅鶴 第79号

題字 名誉院長 横田 敬
発行所 舞鶴赤十字病院
舞鶴市宇倉谷427 TEL.0773-75-4175
ホームページアドレス <http://maizuru.jrc.or.jp/>
発行日 平成28年(2016年)4月28日
発行責任者 院長 西田 和夫
編集 大田 悦子、小島あかり、佐藤 史昌
里見紀久子、竹内 隆志、谷内 好美
升本 陽介、水嶋 祐史(50音順)
印刷 ㈱コザイ印刷